

THE 119th
TOHOKU
UNIVERSITY
HOMECOMING DAY

東北大学119周年
ホームカミングデー



119

120

宇

宙

未知へつづく。
宇宙というフロンティアから。

2026年10月3日[土]

13:00—16:00 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

東北大学119周年 ホームカミングデー

THE 119th
TOHOKU
UNIVERSITY 120
HOMECOMING DAY



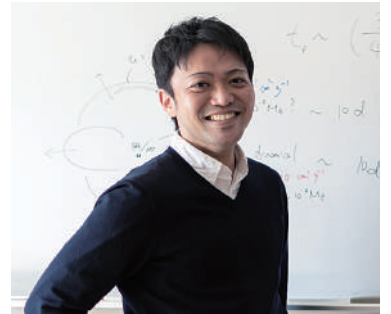
宇宙

基調講演「東北大学が解き明かす宇宙」

東北大学が誇る「総合知」を結集し、文理の枠を超えて宇宙の真理に迫る基調講演。文学研究科の城戸淳教授は、カント哲学を手がかりに、無限にひろがる宇宙をまえにした人間の理性について問い直します。一方、理学研究科の田中雅臣教授は、超新星爆発や重力波天体の観測を通して、私たちの身体を構成する元素の起源を探る宇宙物理学の最前線を紹介し、星々の死が生命を育み、人間の知が宇宙を認識する。人文学と自然科学、それぞれの視点から宇宙を見つめ直すことで、本学が培ってきた知の広がりや未来への可能性を描き出します。



城戸淳 文学研究科 教授
哲学



田中雅臣 理学研究科 教授
宇宙物理学



門馬和夫 南相馬市長
本学工学部1978年卒業



齋藤勇士 准教授
東北大学大学院工学研究科



仮屋陽太 工学研究科博士課程
航空宇宙工学専攻

特別トークセッション「東北から宇宙へ」

東北大学が培ってきた宇宙・ロボティクス研究は、東北の地から新たな産業と社会を切り拓こうとしています。震災復興を経て発展を続ける福島県の浜通り・南相馬では、福島ロボットテストフィールドを舞台に、研究・人材・産業が結びつく新たな実証フィールドが形成されています。本セッションでは、「東北から宇宙へ」をテーマに、東北大学の研究者、同窓生である南相馬市長、そしてスタートアップ企業が登壇。地域に蓄積された知や技術が、社会実装や産業創出へと発展していくプロセスを、多様な視点から語ります。東北というフィールドから生まれるイノベーションが、地域の未来、そして世界へどのようにつながっていくのか。その可能性をともに考えるトークセッションです。

学生団体ピッチ ～宇宙に挑む若き知性～

東北大学で学ぶ学生たちが、宇宙をテーマに挑戦している活動を紹介し、宇宙工学の最前線に取り組む学生団体から、国際宇宙法模擬裁判大会で活躍する法学部の自主ゼミまで、専門分野の枠を超えて未知に挑む姿を発表します。未来を切り拓く学生たちの自由な発想と行動力に触れながら、東北大学が育む次世代の挑戦と、その可能性を感じていただくセッションです。



宇宙エレベーター チャレンジトホク

宇宙エレベーターの実現を目指す東北大学の学生有志によって、2019年に設立された開発チーム。宇宙エレベーターの要素技術である「クライマー」の開発をはじめ、関連する研究やビジネス活動にも取り組む。技術開発と社会への発信の両面から、宇宙エレベーターの実現と認知拡大に挑戦している。



法学部自主ゼミ 「倶楽部国際法」

法学部公認の自主ゼミとして、国際法や宇宙法をテーマに模擬裁判大会へ挑戦する学生団体。2026年開催の「第21回宇宙法模擬裁判日本大会」では、日本語の部で総合3位・原告書面3位、英語の部で総合2位に入賞。専門知識と議論を通して、宇宙時代の法と国際ルールを学び、世界を舞台に挑戦している。



富永悌二 総長

【プログラム】

- 13:00～ オープニング
富永悌二総長挨拶
- 13:25～ 基調講演「東北大学が解き明かす宇宙」
- 14:00～ 学生団体ピッチ ～宇宙に挑む若き知性～
- 14:30～ 国際功労賞・海外同窓会アワード表彰
- 15:00～ 特別トークセッション「東北から宇宙へ」
- 15:50～ クロージング ～120周年にむけて～

【詳細・お申込み】

右のQRコードより、ご確認・お申込みください。
どなたでもお申し込みいただけます。

【お問い合わせ】

東北大学校友会事務局（総務企画部 基金・校友事務室内）

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

TEL. 022-217-5059（平日 9:00～17:00）

Email. alumni@grp.tohoku.ac.jp



同日開催／特別企画「西澤潤一先生 生誕百年記念シンポジウム」

2026年10月3日[土] 10:00—11:30 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール ※詳細・お申込み:上のQRコードより、ご確認・お申込みください